

RHM7350 (アンテナチューナー併用型)

DIAMOND
ANTENNA

分割式FRPエレメント採用

●外観図

取扱説明書

このたびはダイヤモンドアンテナをお買い求めいただきましてありがとうございました。このアンテナはアマチュア無線用移動運用専用可変型アンテナです。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとも大切に保存してください。

注意

事故を未然に防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

- ①このアンテナは、移動運用時において車体や金属手すりなどアースとして使用し、仮設的に設置してお使いいただくように設計されています。したがって、車で移動したり、無線機に直付して持ち歩いたり、常設でご使用になることは機械的強度、防水などの問題により、ご使用になれません。
- ②送信中にアンテナに触れると感電することがあります。絶対にアンテナに触れないでください。
- ③アンテナの取り付け、取り外しの際は、顔などに当たらないよう十分に注意してください。
- ④本アンテナには、アンテナチューナーの併用が必要です。

●特長

- ①RHM7350 は、7 ~ 30/50MHz 帯までの広範囲にわたり周波数の変更が可能であるため、移動運用時はこれ一本でOKです。
- ②周波数調整は、アンテナ本体コイル部の上下移動と、アンテナチューナーを使用しておこないます。
- ③50MHz 帯は、下部エレメントのみをアンテナ本体に取り付けて使用いたします。
- ④軽量かつ柔軟性のあるFRPエレメントを採用しています。移動時の持ち運びが容易にできます。

●アンテナ取付場所(例)

- ①車体アースが取れる部分(ルーフサイド・トランクリッドなど)に、基台を取付けて設置する。
- ②マグネット基台とMAT50(マジックアース)を使用して、車のルーフに設置する。
- ③マグネット基台を使用して木製テーブル上に設置し、10m程度のアース線を数本付けて設置する。
- ④建物の金属手摺にアースが取れるように設置する。

●使用上の注意点

使用環境によっては、SWR が下がらないことが有ります。その時には、アース状態の改善、取り付け位置の変更などを行ってください。このアンテナは、アンテナチューナーの併用が必要です。

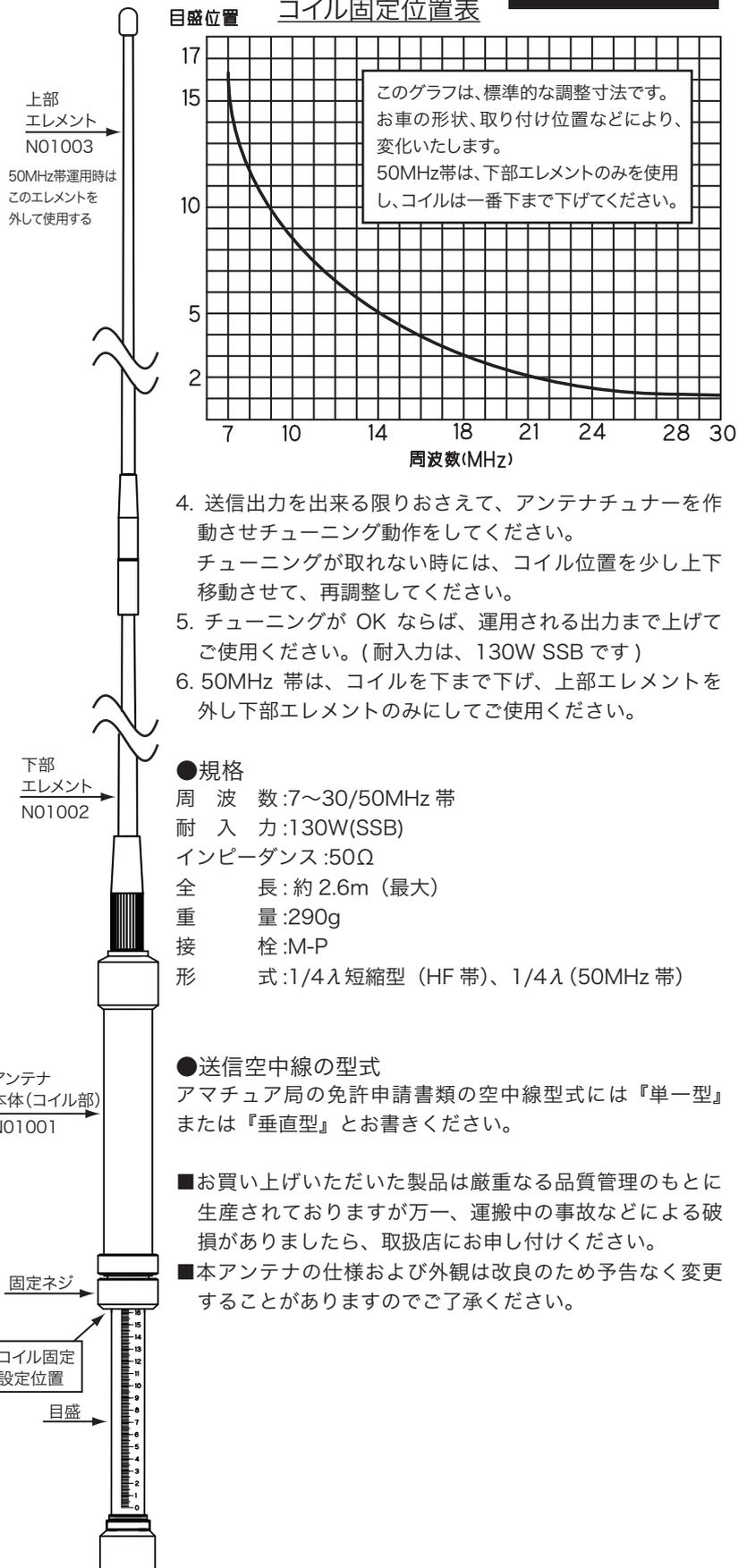
●組立方法

1. 上部エレメントと下部エレメントを手で廻し、締め付けて接続してください。(工具は使用しないでください)
2. 接続したエレメントを、アンテナ本体にねじ込み接続してください。(工具は使用しないでください)

●調整方法

1. 運用する周波数に対応したコイル固定位置を、別表より確認してください。
2. 固定ネジを、手で1/2回転ほど廻してゆるめてください。
3. 別表にて確認したコイル固定位置までコイル部をスライドさせ、固定ネジを手で締め付けて固定します。

※プライヤー等の工具で、固定ネジを締め付けしないでください。破損の原因となります。



(HF帯運用時の外観)

4. 送信出力を出来る限りおさえて、アンテナチューナーを動作させチューニング動作をしてください。チューニングが取れない時には、コイル位置を少し上下移動させて、再調整してください。
5. チューニングが OK ならば、運用される出力まで上げてご使用ください。(耐入力は、130W SSB です)
6. 50MHz 帯は、コイルを下まで下げ、上部エレメントを外し下部エレメントのみにしてご使用ください。

●規格

周波数:7~30/50MHz帯
 耐入力:130W(SSB)
 インピーダンス:50Ω
 全長:約2.6m(最大)
 重量:290g
 接続栓:M-P
 形式:1/4λ短縮型(HF帯)、1/4λ(50MHz帯)

●送信空中線の型式

アマチュア局の免許申請書類の空中線型式には『単一型』または『垂直型』とお書きください。

■お買い上げいただいた製品は厳重なる品質管理のもとに生産されておりますが万一、運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■本アンテナの仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。